

各施設・事業所の長 様

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
福祉事業局長 鈴木 隆夫

令和7年度介護支援専門員フォローアップ研修の実施について（通知）

本会事業の推進につきましては、平素より格別の御支援と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび標記研修を下記のとおり開催いたしますので、該当する職員の参加について御配慮くださいますようお願いいたします。

記

1 研修名等

令和7年度介護支援専門員フォローアップ研修～「本人らしさ」を支援するケアプランの作成方法～（令和7年度研修No.56）

2 研修方法

Webによるオンライン研修（Zoomを利用した研修）

3 研修の内容

別添の実施要領を御参照ください。

4 申込方法

本会ホームページ[埼玉県社会福祉協議会](#)⇒オレンジ色の[研修・試験](#)⇒緑色の[介護支援専門員について](#)⇒[介護支援専門員フォローアップ研修](#)へ進み、[介護支援専門員フォローアップ研修申込フォーム](#)をクリックして該当研修へお申込みください。

※受付完了後、確認メールが届きます。「form2@fukushi-saitama.or.jp」を受信できる指定をしてください。

※確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。

※変更やキャンセルは、問い合わせ先までお電話ください。



こちらからも↑
アクセス可能です

5 お問い合わせ先

埼玉県社会福祉協議会 研修開発部 ケアマネジャー業務課（担当：三本杉）

TEL：048-824-3111 Email：cm-kensyu@fukushi-saitama.or.jp

令和7年度介護支援専門員フォローアップ研修 ～「本人らしさ」を支援するケアプランの作成方法～ 実施要領

1 目的

「適切なケアマネジメント手法」が体系化されたことにより、疾患ごとに検討しなければならない視点の抜け漏れを防ぎやすくなりました。一方で、多岐にわたる項目の全てをケアプランに落とし込むのではなく、本人の意思や意向をきちんと捉え、個別化してケアマネジメントすることが求められます。

しかしながら、困りごとを解決しようとするあまり、介護支援専門員から見た課題を優先しがちになり、本人の気持ちや希望をうまくケアプランに反映できなかったり、いざケアプランを書こうとすると、どう表現したらよいかわからず、画一的な表現になってしまったりといった悩みを抱える方も多いのではないのでしょうか。

本研修では、「本人らしさ」が表現されたケアプランの作成方法を、グループワークを通じて参加者同士が「聞いて」「見て」「話し合い」をすることで学んでいくことを目的とする参加型の研修です。

2 主催

社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会

3 対象者

経験年数の浅い介護支援専門員、これから介護支援専門員に従事しようとする方等

4 研修方法・日程

(1) 研修方法

Webによるオンライン研修（Zoomを利用した研修）

(2) 日程

令和7年11月10日（月）9：30～12：00

5 定員

50名

6 講師

介護老人保健施設ケア・ビレッジシャローム 副施設長 野呂 牧人 氏

埼玉県介護支援専門員協会 相談役

平成12年に介護支援専門員として登録し、上記施設で介護支援専門員として勤務。平成15年より埼玉県介護支援専門員指導者として法定研修の指導を開始。20年以上に渡り、多くの介護支援専門員の育成に取り組む。

令和6年度介護老人保健施設事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞。

7 研修内容

(1) 介護支援専門員としての自分を振り返る

- (2) 「適切なケアマネジメント手法」について
- (3) 事例検討（グループワーク中心）

8 事前課題

「適切なケアマネジメント手法」をもとに介護支援専門員としての自身の振り返りと、自身が作成したケアプラン（第1表、第2表のみ）を事前課題として御提出していただきます。（ただし、現在介護支援専門員として勤務していない場合は、実務研修の振り返りと、事例検討で作成したケアプランの提出とさせていただきます。）詳細については受講決定通知でお知らせいたします。

9 申込等について

(1) 申込単位

個人単位での申込を承ります。

(2) 申込方法

本会ホームページ [埼玉県社会福祉協議会](#) ⇒ オレンジ色の [研修・試験](#) ⇒ 緑色の [介護支援専門員について](#) ⇒ [介護支援専門員フォローアップ研修へ進み](#)、[介護支援専門員フォローアップ研修申込フォーム](#) をクリックして該当研修へお申込みください。

※受付完了後、確認メールが届きます。「form2@fukushi-saitama.or.jp」を受信できる指定をしてください。

※確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。

※変更やキャンセルは、問い合わせ先までお電話ください。



こちらからも↑
アクセス可能です

10 参加費等

(1) 参加費

5,000円

(2) 支払い方法等

- ・申込締め切り後、請求書をお送りしますので、**令和7年10月31日（金）**までに必ず、支払いを完了させてください。
- ・受講者側のトラブル（環境未整備等）も含め、参加費振込後の返金はいたしませんので御留意ください。
- ・受講決定後、受講者変更がある場合は対応可能です。研修前日までに必ず御連絡ください。
- ・払込手数料は御負担ください。

11 受講までのスケジュール

	行程	備考
①	研修申込	令和7年9月19日（金）9時～10月8日（水）15時
②	受講決定通知・請求書・事前課題の受領	令和7年10月17日（金）を目安に郵送します。10月24日（金）までに届かない場合はお問い合わせください。
③	参加費のお支払い	令和7年10月31日（金）までにお支払いください。

④	事前課題の提出	令和7年10月31日(金)までにメールまたは郵送で本会まで御提出ください。
⑤	研修受講	令和7年11月10日(月) 9時30分～12時00分 ※ 9時00分 入室開始 9時30分～9時40分 オリエンテーション 9時40分～11時55分 研修(途中休憩あり) 11時55分～12時00分 事務連絡
⑥	アンケート回答	令和7年11月12日(水) 17時までに、御回答ください。

13 留意点

- (1) パソコンを利用したインターネットに接続できる環境が必要です。
- (2) カメラ・マイク機能付きパソコンを受講者1名につき1台御準備ください。
 - ・閲覧するパソコンのOS(Windowsなど)は、最新のバージョンに更新してください。
 - ・本研修は無料Web会議システム「Zoom」を利用します。Zoomの操作方法の詳細については、受講が決定した方に別途、お知らせいたします。
- (3) 閲覧性や操作性の面から、スマートフォンでの受講は御遠慮ください。
- (4) 研修当日は外部の音が入らない場所での受講をお願いします。
- (5) 申込受付期間終了後のキャンセルはできませんので十分御検討の上、お申し込みください。
- (6) 参加者側のシステムのトラブル、接続の不具合等で本研修に参加できなかった場合や途中での切断、画像・音声の不具合が生じた場合も参加費の返金はいたしません。
- (7) 本研修の録画・録音・撮影、および資料の二次利用、SNS等への投稿は固くお断りいたします。
- (8) 本研修内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処させていただきます。

14 問い合わせ先

埼玉県社会福祉協議会 研修開発部 ケアマネジャー業務課 (担当: 三本杉)

TEL 048-824-3111

E-mail cm-kensyu@fukushi-saitama.or.jp